

「G 空間 EXPO 2023」 イベント概要

令和5年10月19日

<11月7日(火)>

○オープニングセレモニー：10時～10時20分：5階展示室メインステージ

1) 登壇者(予定)

国土交通副大臣、日本測量協会会長、地理情報システム学会会長、内閣府宇宙開発戦略推進事務局長、国土交通省政策統括官、国土交通省国土地理院長

2) 御挨拶(予定)

国土交通副大臣、日本測量協会会長、地理情報システム学会会長

3) テープカット

○ベンダーフォーラム：11時～12時30分：5階展示室メインステージ

内容：地理空間情報フォーラムの出展企業・団体等から展示している内容や取組等に係る講演(1団体20分程度で4団体程度を予定)。

○基調講演：石原 良純 氏(地図大使・俳優・気象予報士)

13時～14時：5階展示室メインステージ

講演名：「地図を楽しむ ～災害時には必ず役立つ～」

略歴：1962年1月15日神奈川県生まれ。1984年慶應義塾大学経済学部卒業。

映画・テレビドラマ・バラエティーにと意欲的に活動。湘南の空と海を見て育ったことから気象に興味を持ち、「空の楽しさを伝えられれば」とお天気キャスターとして登場。日本の四季、気象だけでなく、地球の自然環境問題にも力を入れている。

○「イチ Biz アワード」表彰式：15時～17時：5階展示室メインステージ

主催：内閣官房地理空間情報活用推進室

内容：既存分野にとらわれない斬新なアイデア・スキルを持つ人材の発掘とアイデアの事業化を目指し、地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテストを実施し、優秀作品を表彰する。

○地理院地図パートナーネットワーク会議：10時30分～12時30分：4階第2会議室

内容：地理院タイルをはじめとする地理空間情報の活用推進のため、国土地理院や受託開発者、ツール提供者が参加するネットワークを構築し、情報共有・意見交換を実施する。

<11月8日(水)>

○「人流」に関するパネルディスカッション：10時～12時：5階展示室メインステージ
テーマ：「人流データの利活用手法、ユースケースの創出」(仮)

コーディネーター：秋山 祐樹 氏 (東京都市大学建築都市デザイン学部准教授)

パネリスト：宮澤 聡 氏 (LocationMind xPop Div)

陣内 寛大 氏 (GEOTRA 代表取締役社長 CEO)

武林 雅衛 氏 (国土交通省政策統括官付情報活用推進課課長補佐)

※講演テーマ等は変更になることがあります。

○Geo アクティビティコンテスト発表・表彰式：12時30分～17時：5階展示室メインステージ

内容：地理空間情報の利活用に関する様々な「取組」「アイデア」「サービス」などを展示・発表で紹介し、参加者や来場者との交流を通じて、優良事例の育成・普及、新しいサービスの創出など地理空間情報の活用促進を目的としたイベント。

応募作品のうち一次選考を通過した作品を発表し、優秀な作品を表彰。

○ソクジョカフェ：14時～15時30分：4階第2会議室

内容：測量関連業界で働く女性や業界を目指す学生の皆さんが参加したフリーディスカッション。

○建築・都市DXと地理空間情報に関するディスカッション：15時～17時：4階第3会議室

講演名：「国交省の実務担当者が語る地理空間情報と「建築・都市のDX」の連携とその将来像」

内容：地理空間情報の社会実装化を加速化させるためには、国土交通省が推進する地理空間情報の整備及び「建築・都市のDX」の両者の連携が重要であり、その関係性や推進体制を概説し、双方が連携した絵姿を提示することで、両者の普及啓発を図るためのディスカッション。

<11月7日(火)・8日(水) 共通の常設展(5階展示室)>

1) 地理空間情報フォーラム<出展企業、団体(合計30社)>

内容：企業・団体・機関による日本のG空間社会を支える最先端の技術やサービス等を出展ブースにて紹介。

2) Geo アクティビティコンテスト<展示作品15点>

内容：Geo アクティビティコンテスト応募作品のうち一次選考を通過した作品の展示。